

学校名	岩美町立岩美西小学校
授業者	坂本 俊介

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

岩美の宝を守るために

1-2. 学年

4年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

○岩美の宝である地域の海が身近にあり、児童は、その美しさに気づいてはいるが海洋ごみなどの環境保全問題や地域の伝統を守る人々の思いを考えるまでには至っておらず、自分の事として問題意識をもたせ、解決策を考え実行していこうとする心情を養う必要がある。

- ・岩美町の自然環境について課題意識をもって学習に取り組む。
- ・岩美町の自然環境に興味をもち、探究活動に進んで取り組む。
- ・地域の海に生息する生き物について知る。
- ・相手に伝わる発信方法を考え、自分たちでまとめて発信する。
- ・地域の方々との出会いを通して、地域の方の海への思いを知り、地域に誇りをもつ。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

校区内にある山陰海岸国立公園は、ジオパークに認定されており、多彩な地形や地質が存在している。学校行事の海の学校やマラソン大会を行う大谷海岸や校歌に登場する駟馳山、鳥取藩主だった池田綱清がその美しさに感動した千貫松島などジオサイトも多数存在する自然あふれる地域である。また、網代漁港や造船所などがあり、児童の保護者には漁業従事者が多く、休日には海水浴や釣りを楽しむ家庭もあり、地域の海を身近に感じることができる環境である。しかし一方で、砂浜にゴミが流れついていたたり、バーベキューの残りが放置されていたりする現状を知ってはいるが、美しい海が消えてしまうことに危機感までは抱いてはいない。また、海産物をはじめとする海の恩恵を日常的に受けているが、そこに従事する人々の思いを知り、受け継いでいこうとする心情が児童に十分育っているとは言えない現状がある。

そこで、本単元では、SDGsの目標14とも関連させながら実地調査や地域の海洋に関する専門家の方のお話などを通して、大谷海岸への興味関心を高めたい。そして、自分たちが岩美の宝である海を守っていくためにできることは何かを考え、学んだことを発信することを通して、地域の海の魅力に気づきそれを大切にしていこうとする心情を養いたい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ①自治力（教師の支援を得ながら自分たちで問題解決のための計画を立て、実行する。）
- ②コミュニケーション能力（他者と上手に意思の疎通を図る。）
- ③問題解決能力（問題の解決策を考え、解決に向けて取り組む。）
- ④持続的探究力（課題と向き合い、情報を収集し、整理したり、分析したりする。）
- ⑤合意形成力（話し合いに主体的に参加し、お互いの意見を納得のいく形でまとめる。）

1-7. 単元の展開 (全 50 時間)

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
5	<p>○岩美にはどんな宝があるのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考える岩美の宝を発表する。 ・心に残った岩美の宝について意見を交流する。 ・自分たちで調べたい岩美の宝を話し合う。 ・決まったテーマ(海)について、さらに知りたいことを話し合い、学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任による指導 ※岩美町の自然環境について課題をつくり、解決の見通しをもつことができる。【自治力】 ※自分と違う意見やよさを生かしながら協働して学び合おうとする。【合意形成力】
10	<p>○校区にある海の魅力と課題は何だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に自分たちで魅力を再発見するためにできる活動を考える。 ・大谷海岸で遊ぶ。 ・地域の海産物についてインターネットなどで調べる。 ・網代の板わかめづくりを行い、地域の方の思いを知る。 ・大谷海岸の清掃活動やごみ調べを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任による指導 ※岩美町の自然環境に興味をもち、探究活動に進んで取り組もうとする。【問題解決能力】 ※地域の方々との出会いを通して、その思いを知り、地域に誇りをもつ。【コミュニケーション能力】
5	<p>○学習や体験活動を通して分かったことを発信しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸遊びや板わかめづくり、海岸清掃から分かった海の魅力や人々の思い、そして課題についてまとめる。 ・岩美町内の他校の4年生へ学習で分かったことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任と情報教育主任による指導 ※地域との関わりの中で、自分にできることを見つけ、発信しようとする。【コミュニケーション能力】 ※課題解決に向けて、情報を整理し、考えをまとめたりしようとする。【持続的探究力】 ※地域の方々との出会いを通して、その思いを知り、地域に誇りをもつ。【コミュニケーション能力】
10	<p>○海洋ごみについて調べ、自分たちにできることを考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸清掃をして気づいたことや考えたことを話し合う。 ・海洋ごみに焦点を当てた学習計画を話し合う。 ・自分たちにできることは何か考え、実行する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任による指導 ※課題解決に向け、自分と違う意見やよさを生かしながら協働して学び合おうとする。【合意形成力】 ※地域との関わりの中で、自分にできることを見つけ、発信しようとする。【コミュニケーション能力】 ※課題解決に向けて、情報を整理し、考えをまとめたりしようとする。【持続的探究力】
10	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを地域の方に発信する方法を考え、準備をする。 ・地域の方に発信し、感想や意見をもらい、さらに自分たちの学習へ生かす方法を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任による指導 ※地域の方々との出会いを通して、多様な考えを知り、地域に誇りをもつと共に、地域とつながろうとする。【コミュニケーション能力】【合意形成力】
10	<p>○学習のまとめをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習を振り返り、初めて知ったことや考えたこと、できるようになったことについて話し合う。 ・学習の成果をSDGs新聞にまとめ、保護者や地域の方へ発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任による指導 ※地域の方々との出会いを通して、多様な考えを知り、地域に誇りをもつと共に、地域とつながろうとする。【コミュニケーション能力】【合意形成力】

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

網代の板わかめづくり体験を通して、地域の人々の思いを知り、ふるさとに誇りをもつことができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・板わかめはどうやって作るのだろう。 ・どんな方がどんな思いで作っておられるのだろう。 	<p>1 これまでの学習を振り返り、学習のめあてをつかませる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画表で本時の学習内容を共有し、前時までに調べた網代の板わかめづくりについての課題をおさえる。
<p>網代の板わかめづくりを通して、作っておられる方の思いを知ろう。</p>	
<p>2 板わかめづくり体験をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生のわかめを使うのだね。 ・どんな風に乾燥していくのだろう。 ・すだれの上に広げて置くのが難しいな。 ・おいしい板わかめになってほしいな。 	<p>2 個別に声かけが必要な児童には、側で手順を確認したり、手を添えて支援したりする。また、衛生や安全面に十分に配慮し、複数の教員で指導に当たるようにする。</p>
<p>3 地域の方から学ぼう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・板わかめは昔から岩美町で作られているのだな。 ・手づくりでつくる人は減っているのか。 ・大切に伝えていきたいな。 ・帰ったら家の人にも教えてあげたいな。 	<p>3 地域の方に板わかめづくりを教えようと思ったわけや岩美の特産品に対する思いを話していただき、自分たちが海の恩恵を受けていることに気づかせ、地域を愛する心情を育みたい。</p>
<p>4 本時の学習のふりかえりをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・板わかめづくりをして、岩美の海があつてよかったと思いました。 ・わたしたちのふるさとにしかない海産物を大切にしていきたいです。 ・ずっとつくり続けられるように海をきれいになりたい。そのためにできることは何だろう。 	<p>4 本時の学習の振り返りを行うと共に、新たな課題も取り上げ、これからの学習につなげていきたい。</p> <p>※地域の方の海を大切にされている心情に気づき、ふるさとを愛する気持ちを大切にしようとしている。 【コミュニケーション能力】 (発言・ワークシート)</p>

3. 今回の活動の自己評価

- ・大谷海岸清掃（写真①）や板わかめづくり（写真②③）体験活動を通して、環境を守るためにできることや地域の伝統を守るためにできることはないか進んで考え、学習することができた。
- ・タブレット端末を活用して、学習活動の様子を記録したり、画像編集をしたりする等して、グーグルスライドやキーノートにまとめて共有することができた。
- ・学習したことを町内の他校の4年生に発信し、お互いの学習成果や課題について意見交換することができた。



写真①大谷海岸清掃活動の様子



写真②板わかめづくり体験



写真③板わかめづくり体験

4. 今後の課題

- ・今年度は、網代地域の方と連携して板わかめづくりの学習を進めることができたことは、新たな地域教材の開発といった面から大きな収穫であった。地域の伝統を大切にする心情を育むためにも、今年度で終わることなく、総合的な学習の時間年間指導計画にしっかりと位置づけていきたい。
- ・今年度は、気象状況や新型コロナウイルスの感染状況により、予定していた学習活動ができなかった。児童が海洋教育を通して、達成感を味わい、ふるさとの海を愛する心情を養うためにも、今後も新たな教材を開発したり、内容を変更したりする等、臨機応変な対応を思案していきたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

児童の写真があるため、無断で転用することのないようお願いいたします。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。